



春日井市立松原中学校
R2学校便り第7号

剛健優雅

令和2年7月30日
文責 小林 真

登下校時のマスク着用について

盛夏の候 保護者の皆様におかれましては、日々、ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動および、新型コロナウイルス感染症予防の取組に、ご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

このところの県内の新型コロナウイルス感染拡大の状況から、愛知県教育委員会より、愛知県の感染レベルは「レベル2」であるという通達がありました。以前にお示した「校外での、2m以上の身体的距離を確保した、マスクを外して登下校」は「レベル1」の状態でも可能となっていました。感染が拡大し「レベル2」と判断されていますので、マスクを外しての登下校はできなくなりました。自宅を出るところから、マスクの着用をお願いいたします。しかし、大変、高温・高湿度の中、マスクをして登下校をすることになりますので「熱中症」のリスクが高くなります。これに関しては、子どもたちの判断で「息苦しくなったら日陰を見つけて休憩する」「人との距離が取れる場合はマスクを外して休憩する」という対処をお願いしたいと思います。休憩することで、今まで以上に登下校に時間がかかりますので、明日、**7月31日より、朝の短学活開始時刻を8時20分から8時30分へ変更**いたします。また、部活動の活動時間を短縮し、早めに下校するようにいたします。今回の登校時刻・下校時刻の変更につきましては、感染状況を考慮しつつ、とりあえず8月まで対応いたします。状況によっては、それ以降も続けることを考えています。お願いばかりで申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。

新しい学校生活様式の再確認

昨日の県内新型コロナウイルス感染者167名の内、10名の方が春日井市の方でした。その中に、中学生が含まれていました。感染経路はわかりませんが、その中学校は、3日間休校となり、教育活動はストップしています。今後の調査で、校内感染が確認されれば、休校はさらに延長され、緊急事態宣言の出ていた頃のような、不自由で重苦しい日々が続きます。

本日、朝、放送により、新型コロナウイルスの感染が身近に迫っていることを、子どもたちにお話ししました。そして「新しい生活様式」を実行することの大切さを確認しました。9月10月には、子どもたちが楽しみにしている修学旅行や校外学習を計画しています。校内感染が広まり、これらを中止せざるを得ない事態だけは、絶対に避けたいと切に願います。ご家庭でも、再度、新しい生活様式をご確認いただいて、感染予防についてのお話しをお願いいたします。裏面に、県からの「不要不急の行動自粛・行動の変容」「感染防止対策の徹底」「東京等への不要不急の移動自粛」に協力をお願いする文を掲載させていただきます。